



認知症に早く気づくことが大事!

認知症も他の病気と同じように、**早期受診**と**早期支援**が大切です。

【早く気づくことのメリット】

1

今後の生活の準備をすることができます

症状が軽いうちに、ご本人やご家族が認知症への理解を深め、病気と向き合い話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。**介護保険サービス**を利用するなど生活環境を整えていけば、生活上の支障を減らすことも可能になります。

2

改善可能な認知症状の場合があります

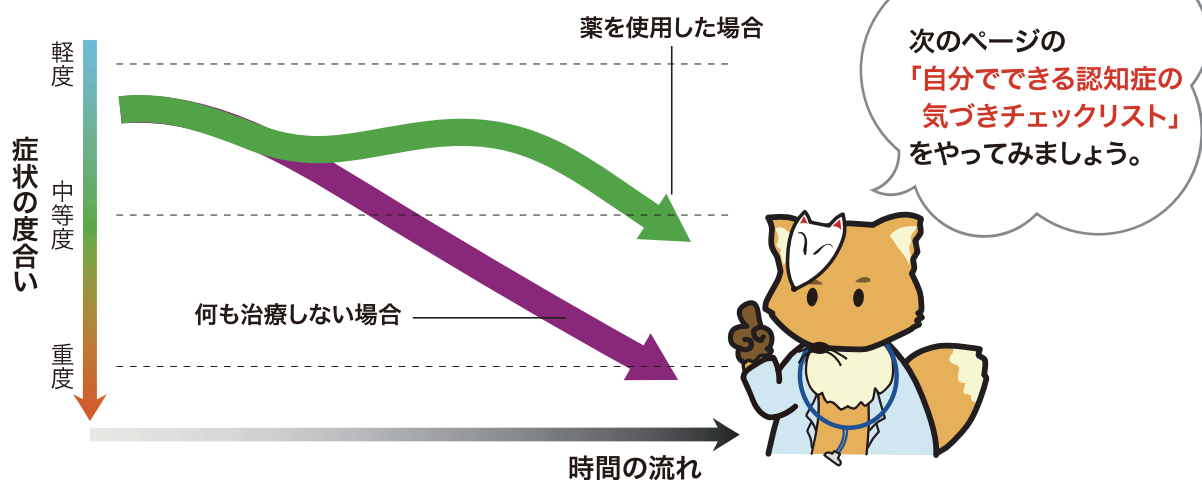
認知症を引き起こす病気には、早めに治療すれば改善が可能なものもあります(正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫、甲状腺機能低下症など)ので、**早めに受診**をして原因となっている病気を突き止めることが大切です。

3

進行を遅らせることが可能な場合があります

アルツハイマー型認知症は早い段階からの服薬等の治療や、本人の気持ちに配慮した適切なケアにより、進行をゆるやかにすることが可能といわれています(下図参照)。

【図】アルツハイマー型認知症の進行のグラフ



(注)服薬により吐き気や食欲不振などの副作用が生じる場合があります。

出典：東京都発行パンフレット「知って安心 認知症」(令和3年11月)

※一部改訂